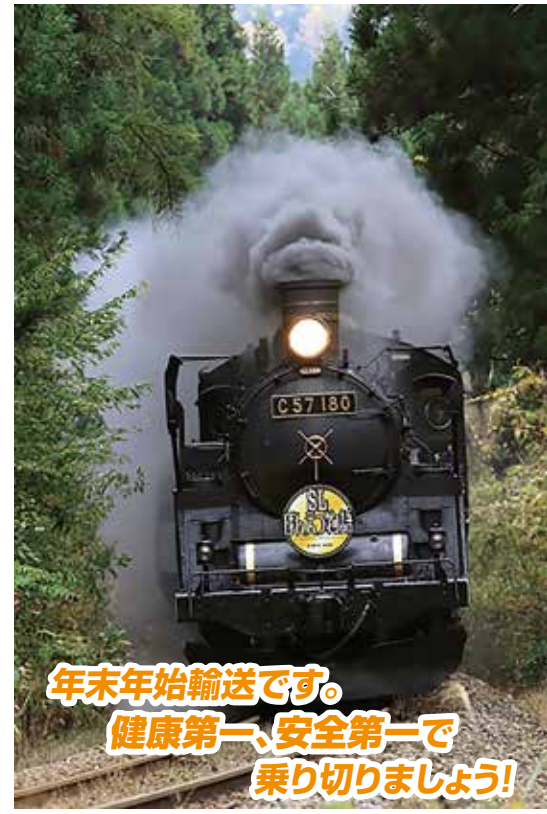


**JR東労組** (東日本旅客鉄道労働組合)  
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-1  
 東日本旅客鉄道株式会社 代々木総合事務所 5階  
 電話 03-5315-0941  
 発行人 佐藤英樹 編集人 湯ノ目亜矢子  
 毎月1回20日発行/一部20円  
 (組合員の購読料は、組合費に含む)

2020年12月20日 第717号  
 JR東労組ホームページは  
 ←こちらからアクセス  
<http://www.jreu.or.jp/>



年末年始輸送です。  
**健康第一、安全第一で  
 乗り切りましょう!**



**全地本代表者会議**

**仲間と共に実践し、  
 明るい未来を切り拓いていこう!**

12月5日、仙台市「イ  
 ベントホール松栄」にお  
 いて全地本代表者会議を  
 開催し、「第39回定期大  
 会」以降のたたかひの総  
 括を行いました。  
 業務課題と組織課題に  
 ついてそれぞれ提起し、  
 22名から発言を受けまし  
 た。「新生JR東労組運  
 動宣言」や「雇用と職場  
 を守るためのJR東労組  
 緊急提言」に基づく実践  
 など、教訓的な発言が多  
 くありました。  
 新型コロナウイルスの  
 収束の見通しがたらず、  
 不安を抱えながらの日々  
 が続きますが、「感染し  
 ない・させない」ことを  
 継続していきましょう!  
 そして、仲間と共にJR  
 東労組運動を堂々と推し  
 進めていきましょう!

私たちは「雇用と職場を守るためのJR東  
 労組緊急提言」の意義に踏まえて議論を深  
 め、組合員と危機感を共有してきています。  
 コロナ禍であり、赤字決算であり、組織実態  
 が厳しい中で労働運動であることを「自分  
 自身の危機感」として捉え、原動力になら  
 ず半年間奮闘してきたことは、大きな教訓で  
 あったと感じています。  
 私たちは「感染しない・させない」ための  
 努力を継続するしかないという現状だと思  
 います。組織運営も制約されることがありま  
 す。すべて消極的になるということではな  
 く、コロナ禍における職場活動を創造的に展  
 開しなければなりません。  
 そのような中でも私たちは、組織拡大を  
 現してきています。一方、「組織拡大も大切  
 だけど、組織強化が大切」という意見もあ  
 ります。どちらが大切ということではなく、私  
 たちを取り巻く情勢を議論しながら、JR東  
 労組の強化・拡大のために、実践目標を立  
 て、進捗状況を議論することが重要です。引  
 き続き、自分自身の危機感をバネに組織強化  
 ・拡大に向けて共に奮闘しましょう。

**成果と課題を明確にし、  
 仲間と共に厳しい道のりを切り拓いていこう**

主催者あいさつ(要旨) 佐藤中央執行委員長

**年末手当のたたかひを  
 教訓化していこう**

年末手当の団体交渉において建設的な議論  
 を行ってきました。妥結額に不満が残るもの  
 の、雇用と生活を守るという点で労使が認識  
 一致したことは非常に重要であり、今後に繋  
 がるたたかひができたのではないでしょう  
 か。JR東労組が年末手当を妥結した11月13  
 日は、本部のホームページがダウンするほど  
 アクセスがありました。組合員のみならず非  
 常に多くの方に注目された、たたかひだった  
 ということです。年末手当のたたかひは、今  
 後に向けて教訓化していきたいと考えます。

**21春闘に向けて  
 議論を開始しよう**

コロナ禍における働き方の変化や会社施策  
 に対して、これまで議論を深めてきました  
 が、鉄道と生活サービスを6:4にするところ  
 から更に踏み込んで、5:5にしようとする  
 経営幹部の問題意識もあるようです。鉄道  
 事業の利益を確保するためには、固定費を削  
 減することが前提になっています。  
 21春闘では、経団連は「一律ベースアップ  
 は困難」とする基本方針の原案をまとめ、  
 「業種や会社によって差が大きいと指摘し、  
 事業の存続と雇用の維持を最優先にし、ベア  
 は困難」と見解を打ち出しています。この  
 ような中で、連合は「ベアは2割程度要求す  
 る」と統一要求の方針を発表しました。  
 私たちは、厳しい情勢を受け止め、組合員  
 一人ひとりが「自分にとってのJR東労組や  
 自分にとっての労働組合」という考えを確立  
 しなければなりません。大変厳しい環境にお  
 かれています。JR総連春闘をJR総連に  
 結集する仲間と共にたたかひます。中央本部

**仲間と共に職場現実を  
 掴み取ったかっつていく**

目まぐるしく変化する職場の状況を掴み、  
 JR東労組としての様に教訓化するのにか  
 けています。そして、組合員が実感できる  
 職場活動を目指して、団体交渉の経過など  
 丁寧に報告しながら問題や悩みを一緒に解決  
 していきたくと思っています。いくつかの職場の  
 皆さんと意見交換をして、私たちに問われて  
 いることは、役員が組合員に向かう姿勢だと  
 感じました。厳しい現実でも仲間と組織に信  
 頼が確立すれば、道は切り拓かれると感じま  
 す。職場の様々な状況について、成果だけ  
 はなく課題も含め  
 て出し合い、組織  
 現実として受け止  
 め、打開するスタ  
 ート地点に立つこ  
 とが重要だと考え  
 ています。

健康に十分に留  
 意して過ごし、一  
 人ひとりが202  
 1年の展望をもっ  
 ていきましょう。



毎年発表  
 される今年  
 の漢字が  
 「密」と発表  
 されたが、  
 皆さんだっ  
 たらどの漢字を選んだらう  
 か。やはり全世界を席巻した  
 コロナの猛威や、それによる  
 影響を受けた状況を現したか  
 と思う▼現在も感染は拡大し  
 重傷者も増える中、医療崩壊  
 の危機も叫ばれている。ワク  
 チンの開発も進められている  
 が我々に届くまでにはまだま  
 だ時間がかかるだろう▼感染  
 拡大を防ぐのか、それとも経  
 済活動を優先するのか。はた  
 また両立などと言われている  
 が、感染防止も経済もなごと  
 相矛盾するものの両立が可  
 能なのか。Go Toトラベ  
 ル、Go Toイートを進め  
 つつも自粛を要請するなど、  
 事態を余計複雑にしているよ  
 うに思えてならない▼さらに  
 そこには多額の税金が使われ  
 ている。その借金はいずれ国  
 民の負担として戻ってくるこ  
 とを忘れてはならない▼若い  
 人たちの間では「コロナ慣  
 れ」という言葉さえ飛び交っ  
 ている。Go Toトラベル  
 の全国一時停止がやっと決定  
 したが、一度しっかりと収束  
 させた上で、次なる手を打っ  
 べきではないだろうか▼そし  
 て、来年の漢字が「笑」にな  
 るよう、みんなで明るい未来  
 を築いていこう。(A・O)